

2011年4月25日
株式会社主婦の友社

涙無しでは読めない永久不滅の愛の物語本発売にあわせて「泣くことに関する女性の意識調査」を実施

女性は泣くことで気持ちをコントロール 約5割の女性が、わざわざ涙を流すときがあり

株式会社主婦の友社(本社:東京千代田区、代表取締役:荻野善之)の企業向け調査&コンサルティングサービス「主婦の友しあわせ総研(サービス名称)」は、4月22日に書籍『朗読劇 私の頭の中の消しゴム』を発売したのに合わせ、女性誌「Ray」「mina」などの読者で構成された独自調査組織「主婦の友読者ネットアンケートクラブ」の女性会員を477人を対象に、「泣くことに関する女性の意識調査」を実施いたしました。

■サマリー

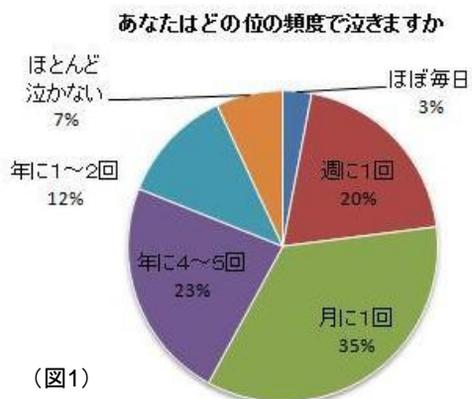
月に1回以上、涙を流す女性は全体の58%と、やはり女性は何かと泣く機会が多いことがわかります。そうした中、「今日は泣きたい気分！」とわざわざ積極的に泣いたことがある女性は全体の48%と約半数。

泣きたい気分になる時として最も多いのは「何となくむしゃくしゃした」が37%、次いで「ただ泣きたい」が27%という結果(複数回答)で、明確な理由はなくても、「泣く」行動にでることがわかりました。さらに、泣く時には映画やドラマ、音楽、本などのエンターテインメントを活用して涙を流すことが多い、との結果に。

泣いた後の気分は「スッキリ」が70%、「気分が落ち着いた」が65%と多く(複数回答)、気分のコントロール手段として「泣く」という女性の心理が読み取れる結果となりました。

【女性は泣く機会も多く、約6割が月に1回以上泣く。

「女は涙もろい」は本当だった】

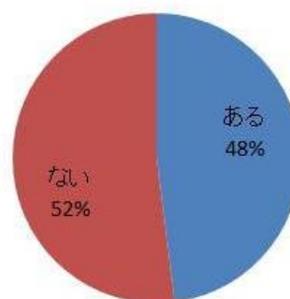


「どの位の頻度で泣きますか」(図1)という質問には、「ほとんど泣かない」「年に1~2回」という回答は合計で19%なのに対し、「月に1回」(35%)「週に1回」(20%)「ほぼ毎日」(3%)と、毎月必ず泣く人が58%を占めています。「涙もろい」という女性の性質がよく現われています。

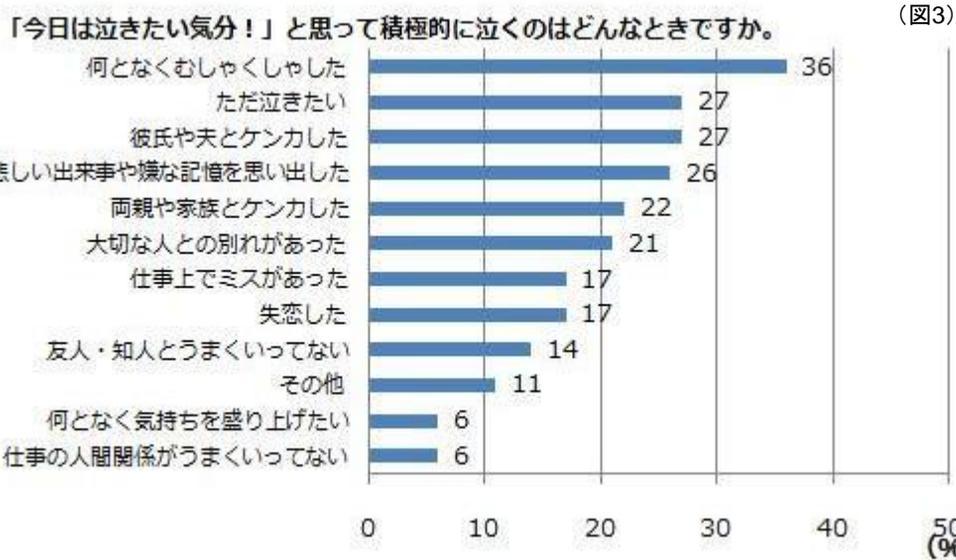
【48%の女性が「泣きたい」と思って、わざわざ泣く(図2)。そこには、はっきりした理由がないことも多い】

「今日は泣きたい気分！」と思って泣いたことはありますか

泣きたい気分になる時(図3)として、「彼氏や夫とケンカした」(27%)「両親や家族とケンカした」(22%)「大切な人との別れがあった」(21%)等のもっともな理由をおさえて、「何となくむしゃくしゃした」(36%)が一番多く、次いで「ただ泣きたい」(27%)と、明確な理由はなくてもわざわざ「泣く」という行為を欲する場合があるようです。



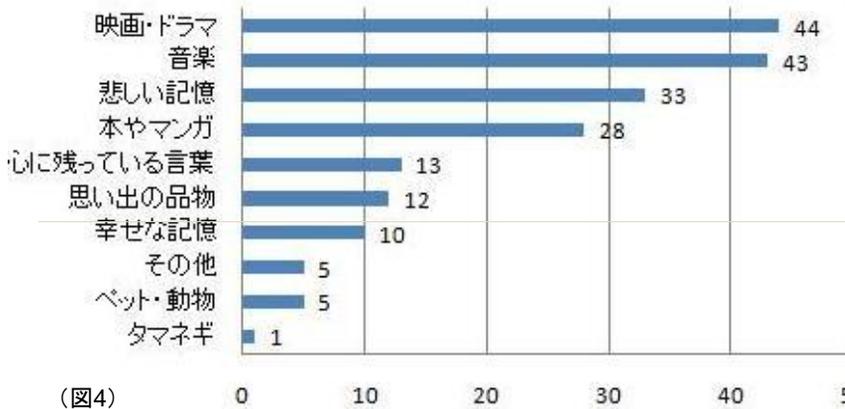
さらに、泣きたい気分になる時として「仕事上でミスがあった」(17%)「仕事の人間関係がうまくいっていない」(6%)と、仕事絡みの理由で泣くことは少なく、プライベートな理由で泣くことのほうが多いようです。



【何らかの「泣きアイテム」を使って泣く人が8割。映画・音楽・本などの

エンターテインメントを活用することが多い。「My泣きアイテム」を持っている人も】

今日は泣きたい気分！という時に使うアイテムは



「泣くのに何かアイテムは使うか」という質問に対して「何も必要ない」というのは21%。残りの約8割は「泣きアイテム」を使っています。

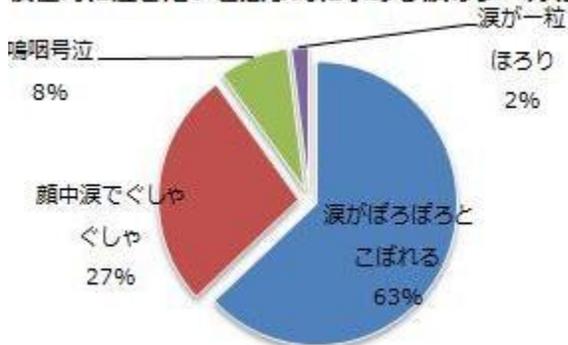
そのアイテムは(図4)多い順に「映画・ドラマ」(44%)「音楽」(43%)「悲しい記憶」(33%)「本やマンガ」(28%)と続きます。

具体的なアイテムやその状況を尋ねた質問への自由回答には「泣きたいときは『●●●●』のDVDを見る」「泣きたいときは恋愛小説を読む」などが多数あり、お気に入りのエンターテインメントを上手%に活用して泣く女性像が浮かびます。

【ある程度の涙を流すことで気分が「スッキリした」「落ち着いた」人が圧倒的多数。

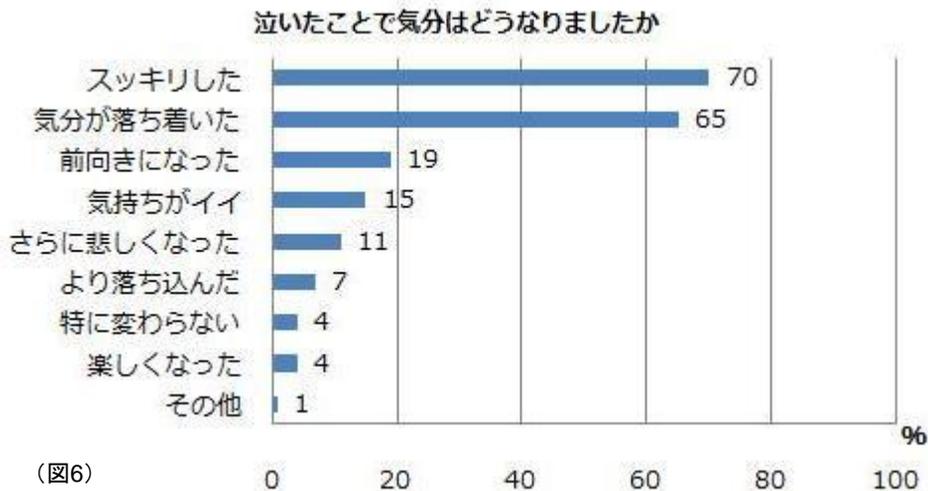
「泣くこと」で、精神状態を良い方向に持っていく。】

積極的に泣きたいと思う時に求める涙のレベルは



「泣く」と決めて泣く場合は(図5)、「涙がぼろぼろこぼれる」レベルを求める人が63%、「顔中涙でぐしゃぐしゃ」のレベルを求める人が27%と、ある程度の量の涙を流したいと思っています。

泣いたことでどのような気分になるか(図6)については、「スッキリ」(70%)「落ち着いた」(65%)「前向きになった」(19%)「気持ちがいい」(15%)等、泣く前よりもポジティブに気分になっていることが伺えます。



さらに、「泣いた後にあなたのこのことに浮かぶ一言は？」という自由記述の質問でも、ポジティブな言葉や、「なんとかなる」や「仕方ない」等の現状を受け入れる言葉が並びました。

泣いたあとにあなたの心に浮かんだ一言(全158回答中多い順)

「スッキリ系(29件)・・・「あ～スッキリ」「ストレス解消!」「爽快感!」など

「頑張ろう系」28件)・・・「さあ、頑張ろう」「ファイトだ」「まだまだ頑張れる」など

「ぼやき系(21件)・・・「あ～もう」「疲れたな」「泣くなよ、私」など

「仕方ないなあ系(21件)・・・「まあ、いいか」「なんとかなる」など

他「リセット」系、「決意」系、「怒り&悲しみ」系、「ちょっと一息」系、など

調査概要

調査内容「泣くことに関する女性の意識調査」

調査期間: 2011年4月11日(月)～17日(日)

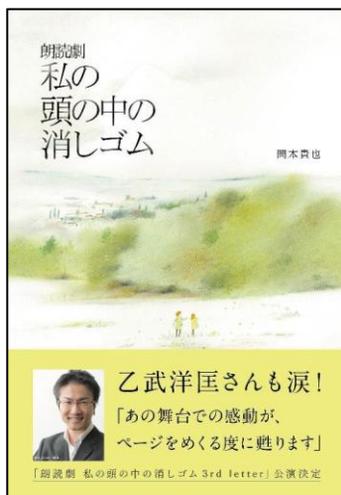
有効回答: 477人

性別: 女性100%

年齢: 10代14%、20代39%、30代29%、40代10%、50代6%、60代2% 平均年齢30,3歳

職業: 会社員18%、公務員2%、自営業・フリーランス3%、パート・アルバイト12%、専業主婦34%、
大学・大学院16%、短大・専門学校5%、高校生4%、中学生3%、その他4%

書籍『朗読劇 私の頭の中の消しゴム』について



2005年に日本で大ヒットした韓国映画「私の頭の中の消しゴム」を基に、2010年5月、日本人キャストによる朗読劇としてよみがえりました。「私の頭の中には、消しゴムがあるの」・・・若年性アルツハイマー病に侵された妻とその夫の永久不滅のラブストーリーは、劇場を感動の涙で包み込みました。2011年5月には再々演が決定。本書は、劇中のセリフを日記形式の小説として改稿し書籍化したものです。読めば涙腺崩壊確実の珠玉の物語です。

『朗読劇 私の頭の中の消しゴム』

著者: 岡本貴也

発売: 2011年4月22日(金)

定価: 1,260円(税込み)

サイズ: 四六変判 192ページ

企業向け調査&コンサルティング サービス「主婦の友しあわせ総研」について

1916年(大正5年)の創業来「女性の向上と家庭の幸福」をキーワードに出版活動を行ってきた主婦の友社が、企業向けに提供する調査&コンサルティング サービス。基本メニューは、Ray、mina、Como、ゆうゆう、園芸ガイドなど、16誌のファッション誌、生活・実用誌の読者が登録する「主婦の友社 読者ネットアンケートクラブ」を用いたインターネット調査です。企業ニーズに応じ、有力読者パネルを集めたグループインタビューや商品サンプル配布などのサービスにも対応します。今後ベテラン編集者の知見を用いた助言サービスも展開予定です。

●主婦の友社 読者ネットアンケートクラブとは？

女子中学生向け雑誌「Hana*chu→」から50代向けの「ゆうゆう」まで、主婦の友社が発行・展開する雑誌やPC・モバイルサイトの読者が、アンケートや商品モニター参加を目的として登録している組織。会員数約4万人。すでに編集部などのマーケティングツールとして活用されています。

●株式会社主婦の友社 概要

- ・社名：株式会社主婦の友社
- ・代表取締役社長 荻野 善之
- ・URL：<http://www.shufunotomo.co.jp/>
- ・所在地：東京都千代田区神田駿河台2-9

●本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社主婦の友社
デジタルビジネス部広報・宣伝課
酒見・長友
TEL:03-5280-7577 FAX:03-5280-7578

●「主婦の友しあわせ総研」へのお問い合わせ

株式会社主婦の友社
デジタルビジネス部デジタルビジネス課
田中・寺井
TEL:03-5280-7524